

VOL. **04**

2020.1

FREE

ご自由にお持ち帰りください

Face to Face

# 仕事の**励み**となっている

## お客さまの ひとこと

地域に寄り添い、地域の発展に尽くすこと。  
それが私たち信用金庫の使命です。

私たちもまた、たくさんのお客さまに支えられて  
これまで歩み続けてきました。

私たち、しんきん職員が今も仕事をしていく上で励みとなっている  
お客さまからいただいた「忘れられない一言」を  
感謝を込めてご紹介します。



この街と生きていく

**SHINKIN** 信用金庫



## #1 神奈川県信用金庫 融資担当 A司さん

『しんきんさんありますか？』

「子供を車で色々な所に連れて行ってあげたい。」マイカーローンの相談に来店された若いご夫婦に、当時、業績が頭にあった私は『確実に成約を。』と対応を始めました。しかし、お話を伺っていると奥様が、「この子をこのまま都会で育てていくことがよいのか。」と吐露されました。養育環境をご主人のご実家に移すか悩んでいるというご夫婦に、私は「お車のご購入は再検討されてみては。」とお伝えし、ご夫婦は「もう一度考えます。」と、その日はお帰りになりました。

後日、奥様とお子様がお来店され「主人の実家に戻ることにになりました。」と報告を受けました。その際、奥様から「主人の実家の近くにしんきんさんありますか？そちらでまた相談したいんです。」との言葉をいただき、私は転居先近隣の信用金庫をご案内しました。

「しんきんさんありますか？」この言葉は、『信用金庫が提供するサービスを安心安全に感じていただけている一番のお褒めの言葉だな。』と、とても嬉しく感じた次第です。



## #2 長野県信用金庫 窓口担当 B美さん

『あなたのお蔭で』

5月の連休前のことです。「旅行資金として毎月のお積立はいかがですか。どこに行こうか考えるだけでも楽しみになりますよ。」との声掛けに「私の故郷は福島なの。しばらく帰ってなくて。」と答えられたお客さま。当時はまだ東日本大震災から間もない頃で、涙を浮かべながら故郷のことを話してくださいました。福島にも桜の名所があること。帰る勇気が無いこと。そして何より帰るきっかけが無かったこと。その後お客さまは定積の満期を迎えられ、「あなたに故郷に帰らせてもらった。綺麗な桜を久しぶりに見た。」と喜んで話してくださいました。今でも「あなたのお蔭」と繰り返し言っています。

私の声掛けが故郷に帰るきっかけとなり、素敵な思い出を作るお手伝いが出来たことはとても光栄で、私も桜の季節になるとお客さまを思い出します。これからもお客さまとの会話を大切に、お客さまに寄り添える信金職員を目指していきたいと思っております。

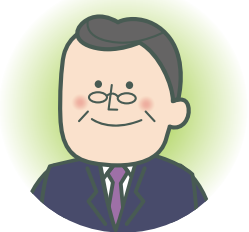


### #3 群馬県の信用金庫 営業担当 C樹さん

『大切なビジネスパートナーだから』

「信金さんは当社において大切なビジネスパートナーだから…」新事業への展開における新規融資をお断りした際、長年の取引先である社長から言われた言葉です。ご希望に添えなかったことに対して申し訳ない気持ちでいっぱいであったところ、「私たちにとってビジネスパートナーである信金が判断したことなのだから仕方がない。」という意味で言っていたのですが、私自身“はっ”と息をのみました。

お客さまにとって信金は、ビジネスパートナーとして同じ目的・目標を持った関係であることを期待されており、私自身が思う以上にお客さまは信金担当者に期待してくださっている。このことを強く感じ取り、この出来事以降、私は代表者の視点で事業を考え、悩み、どんな小さなことでも相談できる信金担当者として期待に応えていこうと心に誓いました。



### #4 千葉県の信用金庫 営業担当 D大さん

『教えていただいた「当たり前」』

「帰ってきたの?!」元気な声を聴いたのは9年ぶり。

私が勤務して6年目の頃、取引先からご紹介いただいた開業3年目の介護事業を営むお客さまと出会い、その日に資金繰りの相談を受けました。とても深刻そうな面持ちで、声にも元気がなく、従業員も抱えられていたことから、当時の私は融資の取り組みにあまり自信がありませんでしたが、「何とか力になりたい」との思いで実現に努め、要望通りの資金調達が叶いました。しかし、これからメイン取引先として様々なお手伝いがしたいと思っていた矢先、転勤となってしまいました。それ以来の再会でしたが、当時では考えられないくらいに成長した企業となっており、「あなたのおかげで今がある。とても感謝している。あの時、あなたがバイクで来てくれなければ今は無かった。」との言葉をいただきました。私は当たり前のことをしただけとと思っていましたが、その当たり前が出来なければ、この会社はどうなっていたらどうか?と、ふと考えた時、私はお客さまの人生を左右するような大事な仕事をしているのだと感じ、身の引き締まる思いになると同時に、お客さまから「当たり前」という大切なことを教えていただきました。



## #5 埼玉県の信用金庫 営業担当 E和さん

『あなただから』

私が初めて営業担当に任命されてから半年が過ぎた頃に、お客さまからいただいた言葉があります。そのお客さまは、以前から預金や融資等の取引があるメイン先で、私が担当になってからは、時に優しく時に厳しく、わが子のように接していただいていた。

日々訪問するなかで、当初は融資の相談等には特に関心も示されず、話も聞いていただけませんでした。しかし、3ヶ月程経ったある日、お客さまから借入れをしたいと言われました。お話を伺うと、他の金融機関との取引もある中で、金利や条件等の違いはあるものの、「普段から約束の時間を守り、セールスも頑張ってくれているあなただから、今回借入れの相談をしようと思った。」との言葉をいただきました。

この言葉をいただいた時、私の訪問姿勢を評価してくださっていたのだと、日々の活動の大切さを再認識できました。また、日頃の努力が報われた気がして非常に感動しました。

## ＼“しんきん 地元の魅力”で検索！／

関東甲信越地区信用金庫の地元の「風景」「史跡」「行事」「地場産業・地場産品」など地域に根差した信用金庫だからこそ届けられる“地元の魅力”を発信しています。  
ウェブサイトやスマホアプリから、ぜひご覧ください。



### Facebook

会員信用金庫の地元にある「風景」「名所」「行事」「地場産業・地場産品」などの魅力を写真とともに紹介。

スマホの方は  
こちらから ▶



<https://m.facebook.com/skgmt/>



### Instagram

Facebookの一部掲載写真と、隔年で関東信用金庫協会が開催している「とっておき写真展」に展示された写真を季節に応じて掲載。

スマホの方は  
こちらから ▶



<https://www.instagram.com/k.shinkin/>

### RETRIP

### RETRIP

関東甲信越地区の観光・イベント情報の中から、季節に合ったものを選び、旅行・観光情報記事にして紹介。

スマホの方は  
こちらから ▶



<https://retrip.jp/users/shinkin12/>



一般社団法人 関東信用金庫協会

東京都中央区京橋3-8-1 信用金庫会館京橋別館11F

TEL: 03-5524-5671